

2013年9月17日

各 位

JXホールディングス株式会社

ダウジョーンズ構成銘柄への継続採用について

当社（東京都千代田区大手町二丁目、社長：松下功夫）の株式は、世界の代表的な SRI インデックス（社会的責任投資株価指数）である DJSI (Dow Jones Sustainability Index) のアジア・太平洋版 (DJSI Asia Pacific) の構成銘柄として継続採用されましたので、お知らせいたします。

DJSI は、米国の S&P ダウジョーンズ・インディシーズ社とスイスの調査・格付け会社である RobecoSAM 社が共同で提供している株式指標です。構成銘柄は、経済、環境および社会の 3 側面から企業のサステナビリティ（持続可能性）を測定し、総合的に優れた企業を選定しています。^(注)

9月12日に発効した今年度の「DJSI Asia Pacific」では、アジア太平洋地域の大企業 600 社の中から 152 社（内、日本企業 68 社）が選ばれました。当社は、2010年4月の発足以降、4年連続で採用され、長期にわたる持続的成長が期待できる企業として改めて評価されたこととなります。

JXホールディングスは、引き続きグループ経営理念のもと、世界有数の総合エネルギー・資源・素材企業グループとしての社会的責任を果たすとともに、持続可能な経済・社会の発展に貢献してまいります。

^(注) DJSI の詳細については、以下のウェブサイトをご参照ください。

DJSI: <http://www.sustainability-indices.com/>

以上